



# 病院には どんな仕事があるのかな？

病院は、病める人を社会復帰させることを目的とし、医師をはじめとする多くの職員の連携と協力による「チーム医療」に取り組んでいます。病院の中には、さまざまな業務があります。

医局・看護部・薬剤部・検査科・栄養管理室・放射線科・リハビリテーション科・臨床工学科・事務部・地域連携室などで働いている専門職種がチーム組んで、それぞれの専門分野での経験や知識、技術を集約して、患者さんに最も適した最新の治療にあたっています。

また、適切なアドバイスや必要な情報提供を行って早期社会復帰への手助けをしています。

## FILE: 02 薬剤部 Pharmaceutical Department

働いている方に  
INTERVIEW

### 薬剤師の仕事について

～ 薬剤師・大山さんに聞いてみた ～

#### 医療の現場で働こうと思ったきっかけは？

私は幼いころから病気やケガをしたときにアドバイスをしてくれる、薬剤師の父を心強く感じていました。また、人の助けになる仕事がしたいという思いから、職種としても薬剤師に興味を持ちました。どのような職種なのか調べる中で、薬の知識だけでなく、体の仕組みや病態など薬に関することを中心とした幅広い分野を学ぶことが分かりました。そして何より薬を通して患者さんに寄り添うことで、私も人の支えになることができるのではと考えたため、この職種を選びました。

#### 業務内容は？

患者さんに安心して最適な薬物療法を受けていただくために、単に調剤や情報提供をするのではなく、さまざまな知識や技術を用いて「調剤業務」、「病棟業務」、「無菌調製業務」、「治験業務」などに取り組んでいます。またチーム医療（緩和ケアチーム、感染対策チーム等）への参加も積極的に行っており、医師や看護師をはじめとする各医療スタッフと協力して、より質の高い医療を提供することで、患者さんの治療や回復のサポートをしています。

#### 気をつけていること・やりがいは？

同じ疾患であっても患者さん個々で患者背景や考え方は異なります。そのため、患者さんやご家族の方の意見を伺いながら、それぞれに合った薬物療法を考え提供することで、薬剤師として患者さん一人ひとりに寄り添うことを心がけています。

病棟業務では直接入院患者さんの元へ行き、薬の説明や

薬剤師  
大山 飛鳥  
(1年目)



副作用確認などを行っています。また、コミュニケーションをとりながらその患者さんに必要な情報をピックアップし、提供しています。そういった中で、「薬の注意事項について予め知っていたからビックリせずに薬を飲めたよ。」などと声をかけて頂き、安心して薬物療法を受けていただけた時はとてもやりがいを感じることができます。

#### 今後の目標

今は様々な分野について幅広く学ばせて頂いています。臨床現場では日々学ぶ事が多く、目新しい事ばかりですごく充実しています。まずはどの分野にも対応できる知識を持った薬剤師を目指し、経験を積んでいくなかで、自分の専門分野を見つけていきたいと思っています。いずれは「この分野の専門はこの人！」と言ってもらえるように、患者さんや他の医療スタッフから信頼される薬剤師になりたいと思います。